

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度から令和6年度	
会社名	猿田建設株式会社	
住所	〒399-8205 長野県安曇野市豊科5861番地2	
代表者名	代表取締役 猿田 真由美	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	土木部	
担当者名	松田 喜代美	
連絡先	TEL	0263-72-3447
	FAX	0263-72-8040
	電子メールアドレス	doboku1@saruta-kensetsu.com
ホームページアドレス	'http://www.saruta-kensetsu.com	

1 産業廃棄物3R実践方針

全ての作業、行動において、ゆとりを持って向き合い、先を見通す力、想像力、発想力を養い高める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1,200	1,900	1,300	1,600
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1,200	1,850	1,300	1,600

売上高の推移 (円)	300,000,000	280,000,000	210,000,000	270,000,000
---------------	-------------	-------------	-------------	-------------

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ① 使用する道具、材料等は、丁寧に扱い、点検、修理等を使用前後でこまめに実施することにより、廃棄せずに長く使用できる。又他現場で使用した材料も余ったものがあれば、別の現場で使用できないかその都度検討し、実行する。例えば、少し余った合材を敷地内の小さな穴埋めに使う、使用できない状態の測量のポールをデッキブラシの柄にして使用するなど。
- ② 分別した廃棄物を信頼できる優良処理業者に持ち込むことで確実に再生させる。
- ③ 天気等も考慮し、綿密な工程・作業を計画することで、手直し等を無くすことも排出抑制につながる。
- ④ 材料を依頼する際、リサイクル製品を扱っている業者を選定し交渉する。
- ⑤ 新規に購入する看板は、全ての現場に共通する内容以外は印刷依頼せずスペースを空けてもらい自社で貼り付け他現場でも使いまわせるようにする。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
路盤材	95	90	90	90
コンクリート二次製品	55	10	50	50

全 体				